

Opposite World

間違いを正す その心は
嗚呼

朽ち果てた草や木に 水
を注ぐ様

だけれど 意味もなくそ
れを「善」と感じて

闇雲に向かう先 それを
「支配」と呼ぶ

想糾正錯誤的 那顆心啊

就像對早已乾枯的草木澆
水一樣

只不過 根本毫無意義
只是感覺到那是「善」

黑雲中趕向遠方 把它稱
作「支配」

「明日は晴れる」「きっ
と雨が降る」などと当た
り前に

過ごした日々が こんな
に遠くになってしまっ
た

—今—

「明天會放晴」「肯定要
下雨」這種稀鬆平常地

度過的日子 爲何變得如
此遙遠了呢

—現在—

止まぬ霧雨 見えぬ光が

世界を赤く 染め上げて
しまうのか

薄い記憶を 辿っていけ
ば

この血液は 覚えている
のか

争いの「タネ」を

止不住的霧雨中 看不見
光

是要把整個世界都染上紅
色麼

如果追尋朦朧的記憶的話

這血液中 還可曾記得

爭端的「種子」麼？

そっと腰掛ける 背の高
い座には

見渡せる仕組みには作ら
れていない

それ故 その眼 頭 身
体を駆使して

目に見えぬ無意味にも
意味を生まれさせて

剣を向けた私にさえ 優
しく微笑み返す

「これまでの戦いの意
味」を 忘れてしまう程
に

—何故？—

輕輕倚靠上 那高高座椅

尚未完成可以放眼遠眺的
結構

因此 眼球帶動頭 驅使
身體

即使看不見的無意義中
也讓它產生出意義

就連拔劍相向的我 妳也
溫柔地對我微笑

以至於讓我忘記了「至今
為止戰鬥的意義」

—爲什麼？—

得体の知れぬ 生き方を
する

お前のような 者も有り
と言える

鏡を照らして 合わせて
みても

全てが同じ とは言えな
いから

同じはないから

隱藏着自己真實身份的生
活方式

像妳這種也是 可以存在
的

照着鏡子比對一下身影

也不能說是全都相同吧

因爲還並不相同

止まぬ霧雨	見えぬ光が	止不住的霧雨中	看不見光
世界を赤く	染め上げて	是要把整個世界都染上紅	色麼
しまうのか			
薄い記憶を	辿っていけ	如果追尋朦朧的記憶的話	
ば			
この血液は	覚えている	這血液中	還可曾記得
のか			
争いの「タネ」を		爭端的「種子」麼？	

亡き王女の為のセプテット 原曲 管弦樂團版

Opposite World，原曲是十六夜咲夜最喜歡的大小姐蕾米利亞，在東方正作 TH06 《東方紅魔鄉》中的主題曲《亡き王女の為のセプテット》。這首是描述蕾米利亞的故事，同時也作為《幻想萬華鏡》的 ED 從而比較有知名度。說起 TH06 雖然是第六部東方正作了，不過前5部都是 PC86 上的黑歷史，所以通常 TH06 開始纔算是東方整體系列的開篇。說道 TH06 的標題《東方紅魔鄉》，不少人誤以為「紅魔鄉」和「紅魔館」指的同一個東西，或者「紅魔鄉」和「幻想鄉」指的是同一個東西，這裏稍微說一下，TH06 講的是發生在幻想鄉的「紅霧異變」，突然出現在「幻想鄉」的紅魔館主人蕾米利亞想用紅霧遮蓋住整個幻想鄉的天空，從而「紅魔鄉」指的是在「紅霧異變」發生時，被紅魔籠罩下的幻想鄉。解決了紅霧異變之後，就不存在紅魔鄉了，只有紅魔館還位於幻想鄉湖畔。

な おうじょ ため

關於《亡き王女の為のセプテット》這個曲名，翻譯的話是《為已逝公主譜寫的七重奏》，對此神主 ZUN 的描述也很有意思：

Music Room

レミリア・スカーレット
のテーマです。

これがラストだ！といわ

Music Room

這是蕾米利亞・斯卡蕾特
的主題曲。

「這是最後了！」這首曲

んばかりの曲を目指しました。あんまり重厚さを出したり不気味さを出したり、そういうありがちラストは嫌なので、ジャズフュージョンチックにロリっぽさを混ぜて・・・、ってそれじゃいつもとあんまり変わらん。このメロディは自分でも理解しやすく、気に入っています。

裏音楽コメント

とあるクラシックの有名曲をもじってタイトルにしています。

その曲とは一切の関係もありません。

しかも曲はセプテットでもないです。雰囲気だけ（汗）

そもそも、誰も亡くなっていないし、王女ってだれ？

子の目標就是讓人想喊出這種話。充斥着厚重感和陰森感，這麼一想的話又不想讓人感覺和通常的最終章沒什麼區別，於是又混入了爵士風格和蘿莉的感覺……這，和往常的也差不多沒什麼變化。這個旋律我自己也能容易理解，覺得很喜歡。

裏音樂評論

標題是模仿某知名古典音樂的。

但是和那首曲子完全沒有關係。

何況這首曲子也不是七重奏。只是氣氛上像（汗）話說回來，也沒有誰去逝，而且公主是誰呢？

く は くさ き みず そそ よう

朽ち果てた草や木に 水を注ぐ様

いみ ぜん かん

だけれど 意味もなくそれを「善」と感じて

やみくも む さき しはい よ

闇雲に向かう先 それを「支配」と呼ぶ

あした は あめ ふ あ まえ

明日は晴れる きっと雨が降る などと当たり前
に

す とお

過ぎしたが こんなに遠くになってしまうなんて

いま

— 今 —

や きりさめ み ひかり

止まぬ霧雨 見えぬ光が

せかい あか そ あ

世界を赤く 染め上げてしまうのか

うす きおく たど

薄い記憶を 辿っていけば

けつえき おぼ

この血液は 覚えているのか

あらし

争いの「夕ネ」を

こし か せ たか ざ

そっと腰掛ける 背の高い座には

み わ し く つく

見渡せる仕組みには作られていない

ゆえ まなこ あたま からだ くし
それ故 その眼 頭 身体を駆使して

め み む いみ いみ う
目に見えぬ無意味にも 意味を生まれさせて

けん む わたし やさ ほほえ かえ
剣を向けた私にさえ 優しく微笑み返す

たたか いみ わす ほど
「これまでの戦いの意味」を 忘れてしまう程に
なぜ

— 何故？ —

えたい し い
得体の知れぬ 生きをする

まえ もの あ い
お前のような 者も有りと言える

かがみ て あ
鏡を照らして 合わせてみても

すべ おな い
全てが同じ とは言えないから

おな
同じはないから

や きりさめ み ひかり
止まぬ霧雨 見えぬ光が

せかい あか そ あ
世界を赤く 染め上げてしまうのか

うす きおく たど
薄い記憶を 辿っていけば

けつえき おほ
この血液は 覚えているのか

あらそ

争いの「タネ」を

レミリア・スカーレット (Pixiv 23924073)

孤獨軼事 (Pixiv 68882541)

レミリア・スカーレット (Pixiv 68911666)

厚塗りレミリア (Pixiv 65434403)

レミリア (Pixiv 72778673)